



きよかわむら

# 社協だより

2016

4

No.176



## お料理レク

デイサービスの話題

デイサービスでは3月16日、お料理レクリエーションを行いました。このプログラムは機能訓練の一環として毎月行っています。この日のメニューは「お好み焼き」。包丁を使う方、キッチンバサミを使う方、各々のできる範囲で利用者に参加していただきました。作業の早い利用者は、他の利用者にも「ほら、貸してみな、切ってあげるよ」と声をかけ、協力し合いながら作業が進みました。

「毎月定期的に行っているので、利用者みなさんは調理を楽しみにしています。男性以外は『元主婦』。出来上がった瞬間はやはり満足そうですね」と職員は話します。

利用者一人一人に役割があり、それを達成することが生きがいにもつながっています。

### 4月号 おもな内容

- |                  |    |                |    |
|------------------|----|----------------|----|
| ●特集 フードバンク       | 2P | ●共同募金運動に       |    |
| ●デイサービス運転員を募集します | 3P | ご協力ありがとうございました | 3P |
|                  |    | ●社協からのお知らせ     | 4P |

※みなさまの会費の一部は「社協だより」の発行に充てさせていただきます。

特集

# フードバンク



食品メーカーや外食産業などでは、品質には問題がないものの、包装の不備などにより、市場での流通が困難になり、商品価値を失った食品が発生しています。このような中で、従来は廃棄されていたこうした食品の提供を原則として無償で受け、生活困窮者や児童養護施設などにお届けする「フードバンク」の活動が注目されています。今回は、「フードバンク」の活動についてご紹介します。

## <フードバンクのメリット>

### 受け取る側のメリット

#### ★食費の節約が可能に

フードバンクが福祉施設や団体を「食」の部分で支援できれば、浮いた費用を本来の活動に回せます。児童養護施設では、本や遊具、学費や修学旅行費、携帯電話代の補助などとして子供達に還元したり、母子支援施設では各家庭の食卓が豊かになり、子どもとお母さんの表情が笑顔に変わっていきます。



### 企業のメリット

#### ★廃棄コスト・環境負荷の削減

企業にとっては廃棄コストを削減することができます。また、食品を捨てなければ、CO<sub>2</sub>を排出せず、地球温暖化を止めるためのCO<sub>2</sub>削減に貢献することができます。



## <フードバンクへの協力>

### 個人で食べ物を寄付する

#### ★次のような食料品が必要とされています

- ・缶詰（特に野菜や魚の缶詰はとても喜ばれます）
- ・フリーズドライ食品
- ・インスタント食品、レトルト食品
- ・ギフトパック（お歳暮、お中元等、贈答品の余剰等）
- ・調味料各種
- ・飲料（ジュース、コーヒー、紅茶等）
- ・お米、パスタ

### 職場や学校で、仲間と食品を集めて寄付する

家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄りそれらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付します。皆様の家庭から集まった食品によって、食べる喜びや社会とのつながり、安心をも届けられます。たった一つの缶詰でも、空腹を満たす以上の希望が詰まっています。



日本は先進国にも関わらず、貧困の中で生活されている方が大勢います。余っている食べ物を持っている支援者と、食べ物を必要としている受益者をつなぐフードバンクの活動に興味・関心のある方は、セカンドハーベストジャパン【☎03（5822）5371】へ連絡または同団体のホームページ【<http://2hj.org/>】をご覧ください。

# 清川社協デイサービス事業の 運転員急募!!

清川村社協の実施する「デイサービス」の利用者を送迎する運転員を募集します。

## 【募集詳細】

- 職 種 運転員
- 雇用形態 非常勤職員
- 勤 務 地 愛甲郡清川村煤ヶ谷2220-1  
村保健福祉センターひまわり館
- 給 与 時間給(910円~)
- 応募資格 普通免許(AT限定可)
- 業務内容 ・デイサービスにおける送迎  
・車両の日常点検及び清掃
- 勤務時間等 月~金曜日の平日(シフト制)  
①午前8時~午前10時  
②午後4時~午後5時



## 【応募先】

応募の際は、下記までお電話ください。その後、履歴書をご用意いただき面接をさせていただきます。

清川村社会福祉協議会 担当 大橋  
☎046-287-1118

## 平成27年度 共同募金運動に ご協力ありがとうございました

昨年10月から12月にかけて実施しました共同募金運動は、多くのおみなさまのご協力をいただき、無事に終えることができました。募金の実績、使途は次のとおりです。



## 募金総額

# 885,090円

### 赤い羽根共同募金 451,190円

### 年末たすけあい運動募金 433,900円

募 金 種 類	金 額
戸 別 募 金	412,300円
学 校 募 金	11,647円
職 域 募 金	26,730円
そ の 他	513円
合 計	451,190円

募 金 種 類	金 額
戸 別 募 金	428,900円
個人大口募金	5,000円
合 計	433,900円

※個人大口募金は、宮野 代表 山田キヨ子様他皆様より頂戴いたしました。

集まった募金は、県内の福祉施設等の施設整備や福祉車両購入資金等として、今年度に配分されます。また、全国でいつ発生するかわからない災害に備え、一部を災害準備金として積み立てます。

集まった募金は配分委員会を経て、昨年末に村内の一人暮らし高齢者や高齢者世帯、ひとり親世帯、心身障害をお持ちの方へ配分しました。また、一部は今年度の社協事業の活動資金に充てさせていただきます。

## 市民講演会

### 下流老人～一億総老後崩壊の衝撃～

日本は、「超高齢社会」に突入し、国民の4人に1人は65歳以上の高齢者です。年金制度などの社会保障は削減され、私たちの老後はどうなるのでしょうか。

2015年「下流老人」というセンセーショナルな著書が20万部を超えるベストセラーに。今回は、「下流老人」の著者である藤田孝典さんをお呼びし、どうすれば老後崩壊を防げるのかご講演いただきます。

日時 平成28年4月23日(土)  
14:45～16:45(14:15開場)

会場 海老名商工会議所 大会議室  
(海老名市上郷485-2)  
※海老名市立中央図書館向かいの建物

内容 市民講演会  
「下流老人～一億総老後崩壊の衝撃」  
講師 藤田孝典氏  
(社会福祉士・聖学院大学客員准教授・NPO法人ほっとプラス代表理事)

対象 どなたでも参加いただけます。  
※特別な配慮が必要な方は、下記までお申し付けください。

定員 80名(参加費無料)  
※申込不要ですが、定員を超えた場合、資料等をご用意できないことがあります。

主催 公益社団法人神奈川県社会福祉士会  
県央支部

お問い合わせ先  
公益社団法人神奈川県社会福祉士会事務局  
電話番号 045-317-2045

## 福祉給食サービス事業 配食ボランティア急募!!

清川村社協が村から委託を受け実施している「福祉給食サービス事業」にて、ボランティアグループ食生活改善推進団体もみじ会が調理したお弁当を一人暮らし高齢者等の自宅まで2人1組で、お届けしていただくボランティアを募集しています。

- 活動日 毎週水曜日と金曜日  
11:00～12:00
- 頻度 月に1～2回程度(当番制)
- 内容 活動の主な流れ
- ①11時に村保健センターやまびこ館2階栄養学習室に集合
  - ②お弁当を配るお宅を確認し、2人1組でボランティアの自家用車で出発
  - ③利用者にお弁当を手渡しする。
  - ④利用者へお弁当を届け終わったら、栄養学習室に戻り、利用者の状況を報告して活動終了
- その他 お弁当配達用に自家用車の提供はとも助かりますが、車を運転されない方も大歓迎です。

お問い合わせ先  
清川村社会福祉協議会 担当 山口  
電話番号 046-287-1118

## 回収にご協力ありがとうございます

- 平成28年2月～平成28年3月
- ペットボトルキャップ 10件
  - 古切手 3件
  - 使用済みプリペイドカード 2件

編集・発行  
社会福祉法人  
**清川村社会福祉協議会**  
〒243-0195  
神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷2220-1  
清川村保健福祉センターひまわり館内  
電話 046(287)1118  
FAX 046(287)2013

はあじ  
うおーむ  
2ページでフードバンクの活動を紹介しました。フードバンク発祥の地アメリカでは、家庭で余っている食材を持ち寄り寄付する活動が1960年代から盛んに行われています。日本ではまだ馴染みの薄い活動ですが、「もったいない」という観点から多くの方に知ってほしい活動です。